

古くて新しい同窓のつながり

支部長 笠井ひで子（昭 44 年卒）

田中前支部長の後を引き継ぎ、本年より嚶鳴同窓会東京支部の支部長を務めさせていただくことになりました。

副支部長の経験わずか 2 年、わからない事も多く、また現役で仕事を持っておりますので果たして務まるのかと悩みました。しかし、これまで東京支部を支え、継続発展させてこられた先輩の皆様への敬意と感謝から、できるだけ事はしなければと決意いたしました。

幸い、田中前支部長や役員の方々々が尽力して来られた、若い会員へ輪を繋いでいくための様々な取り組みが軌道に乗り、成果を発揮してきております。まずはその継続に努めます。

名簿が整備され、文書の作成や通信もパソコンになり、同窓会も世に連れての変化の中にあります。

私の周りには多くの同期生がいます。それぞれの特技を生かして相談しあったりおしゃべりしたり、支部総会とは別に毎年集まりも持っています。そのネットワークの基を作ったのは、20 数年前に準備学年を務めた時でした。

在学中は話をした事もなかった人と親しくなり、大人になった（年を取った）昔の友達の新たな面を発見し、昔のつながりであって日々新しい友です。

祖母、母、娘の三世代が集い「時」を感じる縦のつながりの同窓会は、同時に、同期の横のつながりを強めていく役割も果たしていると思います。この同窓会を、古くて新しい交流の場として継続していくために微力ながら頑張りたいと思っております。皆様のご助力を切にお願い申し上げます。

出会えたすべての皆さまに感謝

前支部長 田中克子（昭 32 年卒）

この度、私は嚶鳴同窓会東京支部長を退任することになりました。平成 13 年から副支部長を 5 年、支部長を 4 年務めさせていただきました。

ちょうどこの間は、先輩の方々々が築き上げてきた東京支部をどうやって次の世代に引き継いでいくか、変革の時期でもありました。

東京近辺に住んでいらっしゃる西高卒の皆様

東京支部があることを知って欲しい。

同窓会は誰のためでもなく皆さんのために

あることを知って欲しい。

そんな願いのもとに始めたのが、ここ数年の一連の事業でした。お蔭さまで、ここへ来て若い会員の間になんげ少しずつ東京支部への理解が広まってきたのを感じています。

東京支部プレゼンテーションでは、新卒業生との

つながりもでき、今年の総会へも、オリジナル一筆箋を資金として新卒業生をご招待する予定です。

また、ウエルカムパーティでは、連絡が途絶えていた 36～40 歳代の学年とも交流ができ、嬉しいことに学年代表の評議員も選出していただけるようになりました。

退任にあたり、これまで多大なご支援を賜りました会員の皆さまに改めて厚く御礼申し上げます。

また、役員の方々には、ホームページ開設をはじめ、新しい事を試行していく困難の中で、力を尽くしていただきました。お陰様で、私は助けられながら何とか役を務めることができました。

そして、多くの会員の皆さまと出会い、共に歩めたことは、私のかけがえのない財産となっていました。

本当にありがとうございました。出会えたすべての皆さまに感謝申し上げます。

総会準備学年より

矢島悦子（昭58年卒）

「なんでこんなにパワフルなの?!」

「東京に西高の先輩がこんなにいらしたなんて...」

熱気と秩序ある雰囲気、圧倒され、戸惑いながら、総会に初めて出席した時の印象です。先輩方が見事にこなしていた、総会の企画・運営を、今年は私たちが担当することになり、身の引き締まる思いです。

今年のエンターテインメントには、登山講師・エッセイストの小倉董子さん（昭26年卒）をお迎えし、「人と自然とちょっと冒険」をテーマに人生経験豊かなお話をさせて頂きます。

小倉さんは、日本初の女性登山家として、女性の新しい生き方を切り開いてこられました。私たちにとっては、人生の大先輩です。あふれるバイタリティーと明るさで、人生の山をいくつも越えていらっしやいました。気取りのない言葉に秘められた、深い愛情と心意気は、後を追う者にとっての励みです。

併せて、東京嚶鳴女声合唱団の美しい歌声もお届けいたします。10/24（日）王子ホールでの演奏会を控え、ますますパワー全開中！

著書やチケットの販売もあります。ご期待ください。

平成21年度 活動報告

1月 21日	新旧役員会・監査
2月 17日	第1回評議員会・役員会・総会準備学年（57年卒）会
27日	東京支部プレゼンテーション（同窓会入会式にて）
3月 8日	準備学年打ち合わせ
28日	第5回ウェルカムパーティ（於：エノテカ神楽坂）
4月 20日	総会案内状準備・準備学年打ち合わせ
21日	第2回評議員会・役員会・準備学年会
6月 8日	第3回評議員会・役員会・準備学年会
20日	ホテルオークラ東京打ち合わせ
28日	嚶鳴同窓会東京支部総会
7月 10日	役員会
13日	第4回評議員会・役員会・反省会
10月 6日	役員会
23日	準備学年引継ぎ会（57年卒から58年卒へ）
11月 8日	嚶鳴同窓会総会

平成21年度 会計報告

	支部長 田中克子
	会計 平川範子
	" 四津明美
<一般会計>	
1.収入の部	
前年度より繰越	1,125,194円
年会費	1,041,000円
総会費	2,735,000円
本部より助成金	50,000円
ご祝儀	100,000円
雑収入（郵貯利子）	779円
計	5,051,973円
2.支出の部	
会議費	143,222円
印刷費	56,668円
事務用品費	64,565円
通信費	226,120円
渉外費	68,590円
役員・準備学年活動費	165,200円
事業費	
総会	2,996,484円
ウェルカムパーティ	39,100円
東京支部プレゼンテーション	5,300円
ホームページ	32,220円
雑費	1,380円
計	3,798,849円
3.差引残高	1,253,124円

*1月～6月の運営費として、平成22年度へ繰り越し

<特別会計（一筆箋・はがき）>

1.収入の部	
前年度より繰越	305,618円
一筆箋売上げ	151,000円
はがき売上げ	18,200円
口座利子	83円
計	474,901円
2.支出の部	
総会事業補助	70,000円
計	70,000円
3.差引残高	404,901円

*次回印刷費として平成22年度へ繰り越し

<監査報告>

帳簿・領収書等を照合の結果、適正に行われていることを認めます。
 会計監査 尾原希子
 岡崎ヤス

平成22年度 役員

東京支部長 笠井ひで子（昭44年卒）	顧問 遠藤 優久（昭30年卒）
副支部長 伊藤 優子（昭49年卒）	" 田中 克子（昭32年卒）
" 中島 幸子（昭50年卒）	
庶務 松下 陽子（昭42年卒）	
" 設楽 エク（昭43年卒）	
会計 四津 明美（昭54年卒）	平成22年度 総会準備学年
" 高橋 清美（昭55年卒）	代表 矢島 悦子（昭58年卒）
会計監査 岡崎 ヤス（昭27年卒）	宮川 香子
" 結城 洋子（昭45年卒）	根本 博子
	渡部 由香

今年は役員改選の年にあたり、石塚モト子さん（昭32年卒）を委員長とする選考委員会が設置され、支部長・副支部長が選出されました。庶務・会計は、学年の順送りとなっており、当該学年より推薦されます。顧問・会計監査については、支部長が選任いたしました。長年ご尽力くださいました、神尾ひささん（昭11年卒）は、このたび、顧問を退任されました。

お知らせ

住所や姓が変わられた方は、eメールで手続きができます。ホームページに情報の掲載を希望される方、一筆箋やはがきの購入申し込みをされる方も、eメールをご利用ください。同窓会のeメールアドレス dousoukai@oumei.jp